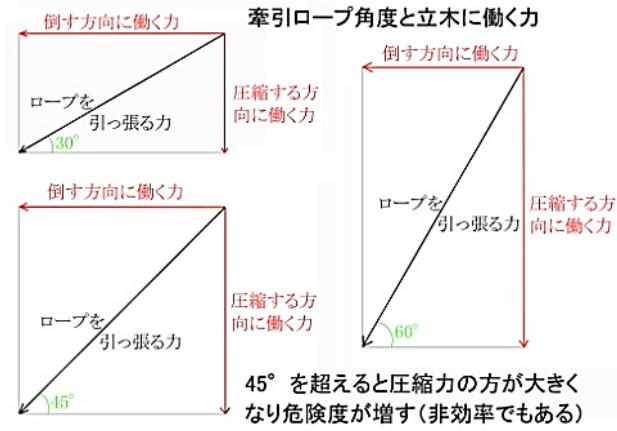


ロープ掛け：対象木の重心を考慮して位置を決める（全て高い位置でなくても良い）重心の上側位で可。ロープを引く角度：30°～45°
「引き倒す為の角度が必要」

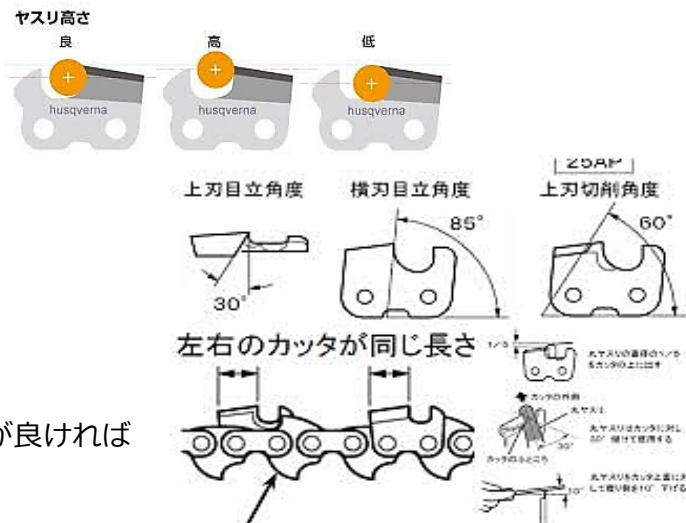


滑車の位置：かかり木など斜面で山側へ引く場合などは滑車の位置、付替えを検討

チルホール：操作する者は、チェーンソー担当者の指示で操作（合図を守る）

6. チェーンソーの目立て

- * チェーンソーを固定して
- * チェーンの緩みを無くす（ロック）
刃を研ぐ時、ガタつくと均等に研げない。
- * ヤスリを両手で保持し安定さす。
- * カッター長さのバラツキは 0.2mm 以内。
- * デプスも定期的に確認
- * チェーンソーが正常に使用でき、切れ味が良ければ効率も UP し安全作業にも繋がる



講師からその都度、適切なアドバイスや手を添えての指導を頂きました。チェーンソーを操作する時は特に安全を意識し、「フェイスカード、イヤーマフ」を装着すること。周囲で見学（作業）する人も未装着に気づいたら指摘してあげよう。また、その他の装備品（チャップス、安全靴）の安全基準も変わり適切なものを装着するように。お金で買える安全なら投資もやむを得ないかも。等・たくさんのご指導を頂きましたが、聴き漏れもあり一部しかご報告出来ない点はご容赦ください。最後に、推薦された方々からも目立ての大切さをはじめ色々な体験を通じ、実りある研修であった旨の報告がありました。

副理事長　富田 実

～井本講師からのメッセージ～

『お奨め本ですが、林業改良普及協会から無料で公開されている良書があります。右の2冊もお薦めです。是非、皆さんに紹介していただければと思います。また、この度の講習が、皆さんの安全に少しでも役立てば幸いです。』

是非検索を！ ↗

※<https://www.ringyou.or.jp/publish/pdf/R6manual.pdf>

講師に聞く 安全な伐木作業の実践マニュアル

※<https://www.ringyou.or.jp/publish/pdf/kakarigi202303.pdf>

「かかり木処理」作業の基本と現場の工夫

チェーンソーで木を伐る



「チェーンソーで木を伐る」
2,500円（税抜）
35cm×90cm

10 Steps Method for Felling Training



「10 Steps Method for Felling Training」
2,000円（税抜）
35cm×90cm

発行者：Woodman Workshop LLC
<http://bakkenxx.wisite.com/mysite>